

森林づくりボランティア活動

6/2(日) 【宮城県】“希望の丘”育樹・植樹ボランティア 152名参加



地域住民の方や、日本生命仙台支社の方等を中心にかけてこれまで育ててきたエリアの雑草抜きや今回苗木を植えるエリアの雑草抜き・東京都/埼玉県/鳥取県の小学校3校が、どんぐりから育ててくれた苗木約200本など、約300本の植樹を行いました。

2016年植樹

【主な参加】“ニッセイの森”友の会(仙台支社)・中央大・北谷小・玉浦小
【協力】玉浦西まちづくり住民協議会・岩沼市

森の状況

- 東日本大震災による津波の被災地に、2016年より植樹を行っています。
- 地域住民の方々による、丁寧な下刈りの効果もあり、順調に成長。

6/22(土) 【兵庫県】“ニッセイ社の森” 除伐ボランティア 46名参加



初夏の過ごしやすい気候の中、ボランティアを行うことが出来ました。植えた木の成長を促進するため、成長を阻害している竹の除伐を行いました。見違えるほど明るい森となりました。

2000年植樹

【主な参加】“ニッセイの森”友の会(本店)
【協力】兵庫森林管理署・戸出木材様

森の状況

- 植栽の約8割を占めるスギとヒノキは、順調に成長している。
- 広葉樹エリアは残存率が低いが、カシ類のほか低木や竹の侵入により森が形成されてきている。

6/29(土) 【埼玉県】“ニッセイ美の山の森”除伐ボランティア 68名参加



当日は雨も心配されましたが、無事にボランティアを開催することができました。密集していた木々が皆様の作業によって、明るくきれいな森になりました。

2008年協定開始

【主な参加】“ニッセイの森”友の会(本部・熊谷支社)・皆野町
【協力】埼玉県秩父農林振興センター・秩父広域森林組合様

森の状況

- イロハモミジ・ヤマザクラはいずれも順調に成育し、ボランティアで除伐を実施。
- その他のエリアについても順調であり、施業にて下刈・除伐を実施予定。

森林のめぐみに触れる活動

6/8(土)-9(日) 【埼玉県】長瀬キャンプヴィレッジ 41名参加



森の恵みや自然素材を飾り付けてバッチ作りしていただきました。
(協力:ネイチャーアート作家 長野修平氏)

6/14(金) 【宮城県】ふれあい木育教室 20名参加



「森から考えるESDの森」の間伐材を活用し、本棚のベースを作りました。
(協力:宮城県インストラクター協会)

6/15(土)-16(日) 【滋賀県】マイアミ浜オートキャンプ 38名参加



参加者の方々は自然を満喫され自然素材を使ったバッチ作りを体験いただきました。
(協力:ネイチャーアート作家 長野修平氏)

6/21(金) 【宮城県】ふれあい木育教室 15名参加



6/14(金)に作成した本棚のベースを使用して、本棚を完成させました。
(協力:宮城県インストラクター協会)

樹木名プレートの設置

※当月中に写真を送付いただいた学校等を掲載

4/24(水) 【岡山県】倉敷市立下津井西小学校 13名参加



日頃気なく見ている学校の樹木について、調べ学習を通して花や種、葉などの様子を知ることができました。

5/18(土) 【千葉県】印西市教育センター

58名参加



樹木の葉を観察しながら親子でプレートを作成し、その後、実際の樹木の観察会を行いながらプレートを設置しました。

学校の木のしおりの活用

※当月中に写真を送付いただいた学校等を掲載

6/10(月) 【千葉県】君津市立周南公民館

21名参加



しおりに登載された樹木を樹木医の方に解説していただきながら、木のしおりを用いて樹木マップを作成しました。

“ニッセイの森”踏査活動

いわきの森 (福島県)

1995年植樹

- スギは間伐後も順調に成長を続けている。
- ケヤキ、サクラは、本数は少ないが8m前後に成長



埴の森 (福島県)

2001年植樹

- 植栽木は順調に成長。
- スギ・ヒノキは残存率が高く、数年内の間伐を検討。



船引の森 (福島県)

2004年植樹

- 植栽したミズナラ、カツラ、ブナは多くが残存しており成長も順調。
- 林内はミヤコザサが繁茂し、タニウツギなどが混生。



伊豆の森 (静岡県)

2003・2004年植樹

- 当初コナラ・クヌギを植栽した箇所はシカの被害を受けており、'17年・'19年と無(少)花粉スギによる改植を実施
- '17年にボランティア等で植栽したスギのほとんどは0.8m前後に成長。



新冠の森 (北海道)

1993年植樹

- トドマツの一斉林で順調に生育しており、間伐実施済み。
- ホウノキ、イタヤカエデ、ミズナラ、ハンノキ、ハンギリ等が自然発生。



佐呂間の森 (北海道)

2001年植樹

- アカエゾマツ区域ではツル絡みは多いものの植栽木は順調に成長。
- 植栽木が少なくなっている部分はダケカンバ、ハルニレミズナラ、シナノキなどが自然発生。



【2019年度】『樹木名プレート』・『学校の木のしおり』の寄贈先募集中!

樹木名プレート・学校の木のしおりを寄贈します

ニッセイ緑の財団は全国約200カ所の“ニッセイの森”で森林づくりを行っています。身近な自然に目を向ける活動の一環として、“ニッセイの森”の間伐材から作成した「樹木名プレート」、それを活用するための「学校の木のしおり」を寄贈します!

ニッセイの森：全国約200カ所
植樹本数：136万本
で採れた間伐材を使用作成しています



自分で作成した樹木名プレートを設置することで、身近な自然への関心や、探求的な学習意欲をくむことに繋がります。

「理科」や「総合的な学習の時間」、「生活科」、「生物クラブなどの委員会活動や部活動」など、さまざまな場面で活用することができます。

樹木名プレートを活用して、より多くの方に身近な自然に親しんでいただくために
各学校オリジナルの「木のしおり」を提供します!
しおりには、樹木の写真・特徴や観察の視点等、自然観察などの教育活動で活用いただける内容を記載しております。
お問い合わせ先はこちら

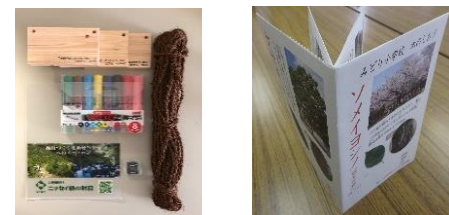
公益財団法人ニッセイ緑の財団
〒1105-0001 東京都港区北青山1-17-17 丸の内ビルディング
☎ 電話番号: 03-3501-8009
☎ FAX: 03-3501-5713
✉ Eメール: info@nissey-mokuri.jp

＜樹木名プレートとは＞

“ニッセイの森”の間伐材を利用し、樹木名プレートに加工する取組みを実施しています。
当プレートを学校等に寄贈させていただき、森林を愛する人が増えていくことを目指しています。

＜学校の木のしおりとは＞

2019年度からの新しい取組みとして、設置した樹木名プレートを活用し、自然観察等の教育活動を実施いただける学校に、各学校オリジナルの「木のしおり」を提供させていただきます。



ニッセイ緑の財団はSNSや公式HPで活動内容を紹介しています!

① Instagram



② Facebook



③ 公式ホームページ



＜Instagram+Facebook＞
「フォロー」「いいね!」をお願いいたします。

全て「ニッセイ 緑」で検索すると出てきます!

